

「こんな時どう言う？—美容院で髪を切りたい！」【台本】(1人Ver.)

収録日: 2025/●/● 収録場所: ●●

公開日: 2025/●/●

パーソナリティ: ○○先生(拠点:)

✓ 想定するリスナー層: 日本語学習者・生活者

- リスナーの疑問 : こんな時、どう言う？
- ラジオ番組の効果①: リスナーの日常の疑問が解決
- ラジオ番組の効果②: 日本語のリスニング能力の向上
- リスナーのメリット: 日本での生活がより快適になる

✓ 本番組の構成

- オープニング: 番組紹介 & BGM(1分)
- 本日のテーマ: 「美容院で髪を切りたい！」(●分)
- メイン: 「美容師さんにリクエストを伝える」(●分)
- エンディング: 出演の感謝 & 締め言葉(1分)

以下、本番組のタイムテーブルです。

✓ 本番組のタイムテーブル

TIME	FLOW(全体の尺: ●分)
00:00	■ オープニング: 番組紹介 & BGM(1分) □ 番組紹介 ※イントロは毎回同じことを言う。 M: みなさん、こんにちは！お元気ですか。

今日も「こんな時、どう言う？」が始まりました。

この番組ではテキストには書いていない、レッスンでは出てこない、でもネイティブが毎日普通に使っている日本語をシーン別に毎回お届けします。

・本日のテーマ：美容院で髪を切りたい！（●分）

M： 皆さんはどのくらいの頻度で髪を切りますか。（←必ず質問から）

月に一回ですか？半年に一回ですか？もっと頻繁に切りますか？

髪は毎日少しずつ伸びますから、誰でも必ず髪を切りますよね。

今日は美容院（ヘアサロン）でリクエストを伝える時のフレーズを紹介したいと思います。

・メイン：美容師さんにリクエストを伝える（●分）

M： では、早速「こんな時、どう言う？—美容院でリクエストを伝える時」のフレーズ

をいくつか紹介します。

—皆さん、ちょっと想像してみてください。（←これは毎回の決めゼリフ）

最近、出かける前のヘアセットがなかなかうまくいきません。自分の思い通りのヘアスタイルにならないんです。理由は“髪が伸びたから”。

「よし、美容院に行こう！」早速、予約します。

さて、美容院に来ました。席に案内されて座ります。美容師さん（スタイリスト）があなたに言います。—「いらっしゃいませ。本日はどうなさいますか。」
さあ、自分の思い通りのヘアスタイルにするために、どうやってオーダーしたらいいでしょう。

こんな時、美容師さんにこう言います。

まずは切りたい時 —「カットお願いします。」

全体を少しずつカットして欲しい時は —「全体的に短くしてください。」

そしてどのくらい切りたいか伝えたい時は、具体的な長さと一緒に —「1センチくらい切ってください。」と言います。

日本では長さをcm（センチメートル）で表し、これを「センチ」と言いますから、「数字+センチ」で切りたい長さを表現します。

他にはジェスチャーと一緒に —「このくらい、切ってください。」と言ったり、体のパーツと合わせて—chin length「顎の長さにしてください」とか、

shoulder length「肩の長さにしてください」とか、chest length「胸の長さにしてください」などと言うこともできます。

もしカットイメージがあるなら、写真や絵を見せながら — 「こんな感じでお願いします。」 と言うと、もっと分かりやすいですね。

では逆に切りたくない所を伝える時は何と言ったらいいでしょう。

そんな時はジェスチャーと一緒に — 「ここは切らないでください。」とか、具体的に — 「前髪は切らないでください。」とか、— 「後ろだけ切ってください。」と言います。

もし大きく髪型を変えず、トリムだけして欲しい時は — 「揃える程度でおねがいします。」

髪のボリュームをダウンさせたい時は — 「髪の毛をください。」と言います。

場所を伝える言い方は、バングスは「前髪」・サイドは「横」・バックは「後ろ」・ライトは「右」・レフトは「左」です。

そして切りたいけど新しい髪型が決まっていない時は — 「ヘアカタログ、ありますか。」とか、「ヘアカタログ、見せてください。」と言います。

他にいつもとは違う髪型にチャレンジしたい時や、イメージチェンジしたい時は、

— 「どんな髪型が似合いますか。」 と言うと、あなたの顔の形や顔のパーツ、髪の毛の質や量・色に合わせて美容師さんがおすすめの髪型を紹介してくれます。

カット以外のことを追加でオーダーしたい時は、

— 「トリートメントもお願いします。」

— 「ヘッドマッサージもお願いします。」

などのように、「もお願いします。」を使ってリクエストします。

■エンディングトーク：本日のまとめ& 締め言葉（1分）

今日ご紹介したフレーズはいかがでしたでしょうか。

この先、日本で滞在や生活をしていると必ず髪を切る機会があると思います。
そんな時は、今日紹介した美容室でのリクエストフレーズを使ってみてください。

そしてあなたに似合う素敵な髪型を手に入れてくださいね！

では最後に今日のフレーズをもう一度。（←最後に必ず復習タイム）

「カットお願いします。」、「全体的に短くしてください。」、「どんな髪型が似合いますか。」

M：最後まで聞いてくださり、ありがとうございました。（←必ずお礼と締めを入れる）

この番組を聞いて「生活の日本語」「生きた日本語」をたくさん覚えて、ぜひ実際に使ってみてください。

それでは、次回もどうぞお楽しみに！また聞いてくださいね！さようなら～。

✓ 事前打ち合わせMEMO&資料欄